

令和5年5月17日

四国村ミュージアム・農村歌舞伎舞台「華の宴」のご案内

～雅楽（舞楽・管弦）そしてオペラ「扇の的」ゆかりの演奏会～

瀬戸内国際芸術祭 2022 香川大学作品を公演した四国村ミュージアム・農村歌舞伎舞台にて、香川大学教育学部音楽研究室が協力（若井教授企画）し、いにしえより伝わる神秘の雅楽（舞楽・管弦）と現代のオペラ「扇の的」のコラボ公演が開催されます。

この公演には、香川県神社庁雅楽部の他、オペラ歌手：林里美、若井健司（香川大学）、笛奏者：藤田哲志、舞踊：藤間三佐代など香川を代表する演奏家・舞踊家が出演します。

雅楽の曲の中では最も有名な『越殿楽（越天楽）』の他、なかなか観ることのできないいにしえの華麗な舞：舞楽「蘭陵王」「抜頭」と現在製作中の新作オペラ「扇の的」青葉の笛編の一部も披露されます。

香川大学は新たな地域の音楽芸術交流事業にも協力し、地域からの芸術発信事業に尽力していきます。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願いいたします。

場所：四国村ミュージアム 農村歌舞伎舞台

日時：2023年5月28日（日）

第1部 14：00～15：00頃

・雅楽 <管弦> 「越殿楽」他 ・オペラ「扇の的」ゆかりの演奏会

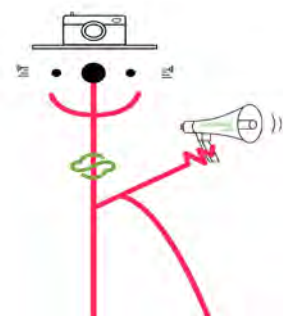
第2部 16：00～17：00頃

・雅楽 <舞楽> 「蘭陵王」他 ・オペラ「扇の的」ゆかりの演奏会

※時間や内容は変動する場合があります。

※荒天の場合は中止となります。

鑑賞料無料 ※四国村入村料が必要です。



➤ お問い合わせ先

香川大学教育学部 教授 若井健司

TEL：087-832-1478

E-mail：wakai.kenji@kagawa-u.ac.jp

➤ ※上記不在の場合 香川大学幸町地区統合事務センター事務課

➤ (北キャンパス担当) TEL：087-832-1405

SHIKOKU MURA MUSEUM PRESENTS HANA NO UTAGE

2023年

5月28日(日) 2回公演

〈第1部〉 ・ 雅楽【管絃】「平調音取」「越殿楽」「陪臚」「双調音取」「酒胡子」
午後2時5 ・ オペラ「扇の的」ゆかりの演奏会

〈第2部〉 ・ 雅楽【舞楽】「蘭陵王」「抜頭」
午後4時5 ・ オペラ「扇の的」ゆかりの演奏会

「雅楽」そして
オペラ「扇の的」ゆかりの演奏会

華の宴

HANA
NO
UTAGE

SHIKOKU
MURA
MUSEUM

■観覧料 無料

(※四国村ミウゼウム入場料は必要です)

会場：四国村ミウゼウム 農村歌舞伎舞台

出演：香川県神社庁雅楽部・林里美・若井健司・藤田哲志・佐々木由希

主催：公益財団法人四国民家博物館

協力：香川大学教育学部音楽研究室・香川県神社庁・四国二期会

原和裁専門学院・オペラ「扇の的」実行委員会

後援：香川県・高松市



古より伝わる神秘的な音色と舞、源平の地ゆかりのオペラ

華の宴

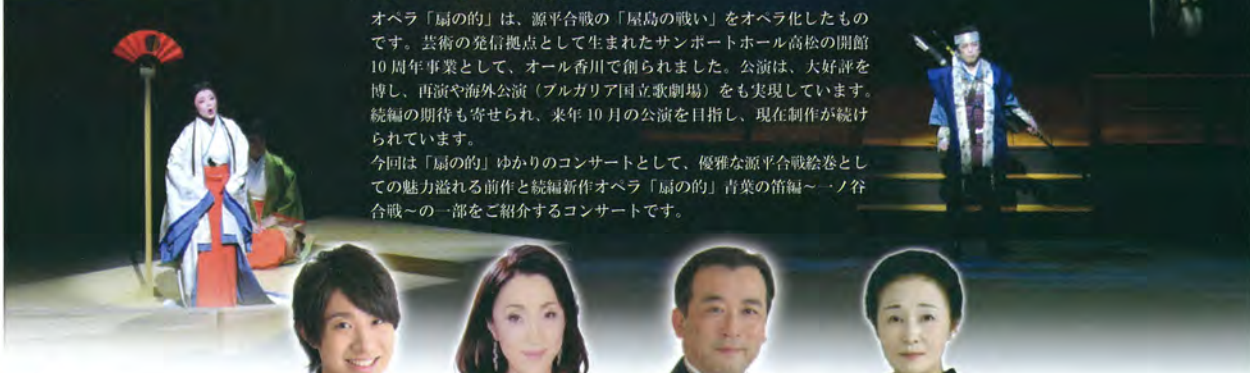
2023年

5月28日(日) 2回公演

第1部 / 14:00 ~ 15:00 管絃「越天楽」他・オペラ
第2部 / 16:00 ~ 17:00 舞楽「蘭陵王」他・オペラ

オペラ「扇の的」

オペラ「扇の的」は、源平合戦の「屋島の戦い」をオペラ化したものです。芸術の発信拠点として生まれたサンポートホール高松の開館10周年事業として、オール香川で創られました。公演は、大好評を博し、再演や海外公演（ブルガリア国立歌劇場）をも実現しています。続編の期待も寄せられ、来年10月の公演を目指し、現在制作が続けられています。今回は「扇の的」ゆかりのコンサートとして、優雅な源平合戦絵巻としての魅力溢れる前作と続編新作オペラ「扇の的」青葉の笛編〜ノ谷合戦〜の一部をご紹介します。



笛 藤田智志 奏役 林里美 那須与一役 若井健司 舞踊 藤間三佐代

舞楽「抜頭」

抜頭は、支那西域の楽を天平年間（729年-749年）頃に、林邑僧の仏哲が伝えたと言われています。舞は長い髪が前に垂れ鼻の高い独特の恐ろしい赤い面を着け、髪を振り乱し舞う一人舞です。古代中国西方の民族：胡人の主人公が、父を噛み殺した猛獣を探し、父の仇を討ち、喜びして帰還する様子を舞にしたと伝えられています。



舞楽「蘭陵王」

蘭陵王は、北齊の蘭陵王武・高長恭の逸話にちなんだ曲目で、美貌で知られた名将：蘭陵王が、敵味方に侮られぬよう、また士気高揚のためにその美貌を狰狞な仮面に隠して戦に挑み、見事大勝したことを舞ったものです。武人の舞らしい勇壮さの中に、絶世の美貌で知られた蘭陵王を偲ぼせる優雅さを併せ持つ舞です。



雅楽「越殿楽」

古くは唐の宴楽で用いられていたとされ曲名を「林越天」また「林鐘州」とも称したという。中学校の音楽鑑賞の教材としてこの「越殿楽」（「越天楽」とも書く）が取り上げられています。三部形式のよく整った曲で、雅楽の曲の中では一番知られている曲でもあります。平安時代ごろは演奏される機会は限定的で、法要や講式などの仏教行事での演奏記録が多く残されています。今回は「越殿楽」は平調という調子で演奏されます。



雅楽【管絃・舞楽】は、日本古来の儀式音楽や舞踊などと、仏教伝来の飛鳥時代から平安時代初めにかけて中国大陸や朝鮮半島から伝えられた音楽や舞が、平安時代に日本独自の様式として整えられたものです。

雅楽（舞楽）は宮廷、寺院や神社において1000年以上伝承され続け、明治時代に宮内庁式部職楽部が創設され、引き継がれました。日本の古典音楽として、また世界の古典音楽としても外国でも非常に高く評価されてきています。

雅楽で楽器だけで演奏するものを「管絃」、音楽の演奏と舞が一緒になったものを「舞楽」といいます。

雅 楽：香川県神社庁雅楽部
舞 方：「扇の的」舞方楽
合 唱：四国二期会オペラ合唱団 他
ピアノ：佐々木由希
企画・演出・構成：若井健司
舞台監督：田和コラボレーション
照明：ミュウ・ライティング・オフィス



会 期 | 2023年5月28日(日)

開館時間 | 9:30 ~ 17:00 *入村受付及び四国村ギャラリーは16:30まで

会 場 | 小豆島農村歌舞伎舞台(四国村ミウゼウム内)

観 覧 料 | 無料 *四国村ミウゼウム入場料は別途必要

四国村ミウゼウム入場料 | 大人1,600円 大学生1,000円 高校生・中学生600円 小学生以下無料

*団体料金(15名以上) 大人1,400円 大学生800円 高校生・中学生400円 小学生以下無料

*障がい者割引あり(障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者福祉手帳、マイロIDをご提示でご本人が半額、同伴介添者1名半額)

■ご来場の際して

・駐車場には限りがございます。公共交通機関をご利用ください

・施設内の歩道は石畳の坂や階段で構成されています。

歩きやすい服装と靴でお越しください。



公益財団法人四国民家博物館

〒761-0112 香川県高松市屋島中町 91

TEL: 087-843-3111

